

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年3月8日

団体名 岡崎音楽ぐるーぷ

代表者 鈴木 淳宏

構成員 15人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

障がい児(者)の資質の向上を図ると共に、福祉レクリエーションに寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
毎月1回の活動 4月1日から 3月31日まで	りふら 103号室 創作室	①障がいを持つ当事者 そのご家族 ②活動に参加する ボランティアの皆様	のバ 263人	部屋の準備, 子どもの誘導, 音楽療法(希望者) 読み聞かせ, クラフト作成の補助, 安全・見守り 音楽を利用して表現の幅を広げる。
5月17日	愛徳協会 たかしほ	① " ② " ③ 会場の皆様と 音楽ゾーンになる	200人	・舞台発表(出演)の準備のサポート 整列, 手に持つ楽器などを配る他 ・舞台発表を子供たちと一緒に楽しむ
11月1日	ウインクあいち	① " ② " ③ " ④ 交通機関を利用して 自信をつける。当事者	300人	・同上 ・名古屋まで交通機関を使って安全に 送り, 出演し, 最寄駅まで同行する。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

音楽療法活動は、障がいの有無に関わらず、年齢に関係なく、当事者とボランティアさん、又は
発表活動を通して、演者と客席様の心をつなげる効果をもたらしました。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

月に1回の活動であるから、来月を楽しいモチベーションとして、毎日の励みに
つながっている。楽しいから元気になる。活動に参加できると喜びの一つになっている。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。